



創立146年

学校通信 1月号

国立市立国立第一小学校
校長 苫米地 高志
令和2年1月8日

あけましておめでとうございます

校長 苫米地 高志

令和2年は、改正された学習指導要領が本格的に始まります。この学習指導要領の下では、付けたい資質・能力を学校として定めて、向上させていくことが求められています。

これまでの学校には「新たな知識や技術を教えてくれるところ」というようなイメージがあり、目的のように思われていました。このことはとても大切なことで今後も継続していきます。しかし、今回、改正された学習指導要領では、それらを学び取るための過程にある能力を伸ばすことや将来にわたって生かすことができる資質を付けることが一番の目的になります。そして、そのような力を育むための教育活動を実践していくことが大切になっていきます。

そこで本校では、現在の教育目標を達成するために、

「蓄えた知識や技能を活用して諸問題を解決する力」

「人を大切にする心や地域を愛する気持ちを表す行動力」

「心身の健康と自他の安全を目指す実践力」

を付けたい力（資質・能力）に定めて、小学校での6年間で育んでいこうと考えています。そのための準備として、4月からの教育課程の編成や指導計画の作成に取り組みながら、教員自身の意識の改革と指導力の向上を図っています。

国立第一小学校は、長きにわたって地域に愛され、支えられてきた学校です。また、本校で得た力を地域の中でも発揮できるような行動力に育てていくための素地が十分に培われていることも特色の一つです。皆様の「支えたい」という想いをさらに深めていくためにも、「チーム一小」という言葉に象徴される地域や保護者の方との連携をさらに強めていきたいと考えています。

本年もよろしくお願いたします。

1月の行事予定

生活目標 「たくさんの人にあいさつしよう」 食育目標 「食後の過ごし方を工夫しよう」

安全指導 「自動車の危険について知る」 「交通事故の原因について知る」

「エレベーターに乗るときの約束を確認する」 「人目につきにくい場所の危険について知る」

月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4
6	7 冬季休業日終	8 始業式・給食なし 特別時12時25分完全下校 安全点検日 お帰りの日	9 給食始・測定(6年) 4時間授業 特別時13時完全下校 三中へ駅伝大会下見(6年)	10 安全指導日 測定(4年) 委員会	11
13 成人の日	14 書き初め(6年) 三中部活動対抗駅伝大会 5時間授業・測定(3年)	15 測定(2年・杉) 書き初め (3・4年)	16 測定(1年) 書き初め(5年)	17 測定(5年) クラブ	18
20 音楽集会 書き初め展始 体力向上週間始	21	22	23 にこにこ活動	24 クラブ	25 学校公開日 道徳授業地区公開講座 書き初め展終 3時間授業
27 振替休業日	28	29 5年2組研究授業 のため4時間授業 13時25分完全下校	30	31 体力向上週間終 委員会	

※1月の避難訓練は、予告なしの訓練です。

3学期の生活指導の取組について

～「明るいあいさつ」を引き続き指導していきます～

生活指導主任 伊東 文子

1年間のまとめの時期、また、次の学年の準備となる3学期がスタートしました。豊かな心や規範意識を育てることは今年度も生活指導の重点です。その伸長のために「あいさつ」「約束を守る」「思いやりのある言葉」の3つの具体的な取組を通して定着を図っています。

＜あいさつについて＞

1月の生活指導目標は、「たくさんの人にあいさつしよう」です。自分から挨拶すること、目と目を合わせて明るい挨拶することを指導していきます。2学期末の職員反省の中で、「自分から挨拶できる子が少ない」、「全体的に声が小さい」、という意見が出ました。そこで、3学期も2学期に行った「あいさつMVP」を行い、教員からも目を見て挨拶をして、子供たちがすすんで挨拶できるように取り組んでいきます。

＜お願い＞

落とし物が多く、学期末には職員室前の落とし物置き場に物がいっぱいになります。学校内で回覧し、できるだけ持ち主に帰るようにしていますが、記名がなく、落とし物が減らないのが現状です。ご家庭でも、今一度お子さんの持ち物への記名の確認と物を大切にすることをお話しいただくようお願いいたします。

中学校との連携について

6年担任

本校は、毎年国立第三中学校との交流を行っています。

運動会に中学校の生徒会から応援メッセージをいただいたり、6年生が中学校を訪問して活動や様子を見学したりしています。11月に行われた育成会による『わくわくランド』に多くのボランティアの三中の生徒が今年度もお手伝いに来てくれました。

中学校との交流を通じて、6年生はこれからの自分の進路について考えたり、中学校での生活に期待や希望をもったりするようになります。子供たちが小学校とは違う様々なことを見て・聞いて・体験して、自分の視野を広げ、それらを生活に生かせるように、今後もより一層連携を深め、取り組んでいきます。

＜主な取組＞

- 2学期 三中生徒会から全校児童へ
運動会の応援メッセージ
わくわくランドでの交流(参加児童)
- 3学期 部活動対抗駅伝大会参加(6年生)
三中での授業体験・学校説明会(6年生)



部活動対抗駅伝大会の様子 (H30年度)

幼稚園・保育園との連携について

1年担任

1年生と幼稚園・保育園との関わりは、10月の就学時健診のときから始まります。来年度入学してくる新入生たちのために、1年生が受付用の番号札を作りました。心を込めて作り、喜んでもらえるように丁寧に絵を描きました。

2月には、幼稚園や保育園の園児を招き、教室で一緒に学習体験を行う予定です。国語科の学習の一環として、これまで学んだものの名前を使って、おみせやさんごっこをします。自分たちでお店を考え、内容を工夫して楽しんでもらえるように計画をしていきます。1年生は、幼稚園や保育園の子供たちと関わることで、2年生に向けての期待をもち、進級への意欲を高めることができます。4月になったら、一緒に学校探検をしたり、遠足に行ったり、遊んだりすることも予定しています。今まで一番下の学年で、いつもお世話をしてもらった1年生にとっては、自分の成長を実感する大切な活動になります。

子供たちだけでなく、学校と幼稚園、保育園の間での情報交換も行っています。入学してくる子供たちが小学校生活をスムーズにスタートできるように、いろいろな形で連携を深め、交流しています。

今年度も児童の学習内容の定着状況を把握し、指導方法の改善及び充実を図ることを目的に、4月に第6学年で『全国学力・学習状況調査』、7月に第5学年で『児童・生徒の学力を図るための調査』を実施しました。

本校では、全教員で調査結果の分析を行い、指導方法の改善について検討し、共通理解を図りました。それぞれの結果の分析の概要等についてお知らせいたします。

児童・生徒の学力向上を図るための調査（5年生）	全国学力・学習状況調査（6年生）
<p>≪本校児童の課題だと思われる設問≫</p> <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> *漢字、主語・述語・修飾語などを正しく理解・活用する。 *目的や意図に応じて各事柄を収集し全体を見通して事柄を整理する。 *考えの共通点や相違点を考えながら進行に沿って話し合う。 <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> *区市町村・都道府県などを正しく理解している。 *資料から取り出した情報を比較・関連付けて読み取り、理由などを解釈・推論して解決する。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> *コンパスで長さを測り取る。 *資料から必要な情報を読み取り、それから考えられることを表現する。 <p>理科</p> <ul style="list-style-type: none"> *科学的な言葉や概念を理解している。 *提示された実験結果から、関連する実験の方法を考える。結果を予想する。 	<p>≪本校児童の課題だと思われる設問≫</p> <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> *学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。 *ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。 など、言語に関する設問。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> *示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述する。 *示された計算の仕方を解釈し、減俸の場合をもとに、除法に関して成り立つ性質を記述する。 といった、提示された資料を解釈して、それを記述で説明をするといった設問。



2つの調査に共通して言える本校児童の課題

- 基礎的・基本的な学習内容の定着。
- 複数の資料から必要な情報を取り出す。それらを比較・関連付けて読み取り、考えをもつこと。また、自分の考えを、分かりやすく表現する。

この結果を受けて、次のような視点で授業改善に取り組んでいます。

- 基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させるために、「わかる」「できる」という実感を伴った理解をさせるとともに、反復練習に取り組ませる。
- 自分の考えをもつ時間を確保し、考えを友達に分かるように「絵」や「図」、「式」「言葉」で表しながら説明をすることを多く経験させる。
- 話し合いを通して友達と考えを共有し、考えを広げたり、深めたりすることができる場面を作る。

授業参観などを通して、授業改善に関してお気づきのことがありましたらお知らせ下さい。また、ご家庭でも、家庭学習の取組への声かけなどご協力をお願いします。